

平成27年度
決算認定

一般会計決算、

執行率89.24%

繰越予算 約3億7,000万円を含む



平成28年第3回定例会を9月1日～21日までの21日間にわたって開催しました。この議会では、平成27年度の一般会計及び特別会計等(7会計)決算を慎重に審議し、すべて認定しました。

その他、平成28年度一般会計及び特別会計等の補正予算、工事請負変更契約など8議案を可決し、固定資産評価審査委員の選任に同意しました。一般質問では、6名の議員が壇上に立ち質問しました。



決算認定までの流れ

平成28年3月31日

会計年度(H27)終了

平成28年5月31日

出納を閉鎖

この間
・会計管理者が決算を町長に提出
・監査委員が決算を審査町長に意見書を提出(8月)

平成28年9月

9月定例議会

町長が監査委員の意見書を添えて議会に上程

決算特別委員会で審査(質疑)

決算内容が適正に執行されたか審査し、その行政効果や施策の成果を調べ、評価します。今後の行財政運営の改善に役立つ大切な意義があります。

採決・認定

議会改革
進む!

特別会計も、議員全員で決算審査

平成28年9月定例会より、一般会計に続き特別会計も議員全員で構成する「特別委員会」にて審査することが議会運営委員会で決定しました。このことにより、予算・決算の審査において常任委員会への付託案件がなくなり、審査内容の透明性が増しました。



一般質問
P.10-15

補正予算
研修会・広域圏
P.8-9

特別会計
決算
P.6-7

一般会計
決算
P.4-5

こんなことを聞きました



6名の議員が町長に問う

- 課局長の約半数が県からの出向です町採用の職員登用を
- 被災者支援システム導入について
- 寄居スマートICの供用予定時期等について
- 副町長等の給与の値上げについて
- 県職員の採用人数が多いのではないかと削減可能性市町村にならないために



平成28年度補正予算
児童の放課後
健全育成へ向けて

研修会
これからの防災・危機管理
広域圏
平成27年度決算を認定

こんなことを聞きました



議員全員でチェック!

- 明るく元気な人づくり
- 住民の健康維持
- 介護環境の充実を
- 弛みない努力
- 下水道は無駄遣い?
- 老朽化への打開策
- 経常利益が3千万

こんなことを聞きました



議論白熱!

どう使ったか?
十分な効果は?
経費節減は?

- 新たな計画
- 財政力が低下!
- 委託は適正?
- 防災等への取り組み方
- 不妊治療補助をPR
- 税の公平性
- 有害鳥獣
- 企業誘致を進めよう
- 予算の拡充を
- 豊かな公園を
- 人財ひかる活用を
- 地産地消を推進



9月定例議会は「決算議会」とも言われ、平成27年度予算の使われ方の効果をチェックします。



活発に行われた質疑から、みんなに知ってもらいたいのをピックアップしたよ!

